

平成 19 年 4 月 8 日執行東京都知事選挙

調査結果の概要

1 年代別にみた投票行動

- ・ **今回都知事選と前回都知事選を比較してみると、年代別推定投票は、どの年齢層も前回都知事選よりも上回っている。**

今回都知事選の平均実投票率は、54.35%で、前回都知事選の44.94%に比べ9.41ポイント上回っている。

年代別推定投票率について、今回都知事選と前回都知事選を比較してみると、いずれの年齢層も投票率が高くなっている。

- ・ **今回都知事選の年代別推定投票率は、21歳～24歳が31.63%で最も低く、年齢とともに高くなっている。この傾向は、従来の選挙と同様である。**

最近行われた選挙と同様に、21歳～24歳（31.63%）が最も低く、年齢とともに投票率は徐々に高くなっており、65歳～69歳（75.25%）で最も高くなり、70歳以上（66.15%）で再び低くなる傾向がみられる。

2 男女別・年代別にみた投票行動

- ・ **年代別推定投票率を男女別にみると、70歳以上を除き女性が男性に比べ高くなっている。**

平均実投票率は、男性52.91%、女性55.76%で、女性の方が2.85ポイント高くなっている。

年代別推定投票率をみると、70歳以上を除き、女性が男性より高くなっている。特に、50歳～54歳について、男性58.08%、女性63.54%で、5.46ポイントと最も大きくなっている。

3 地域別・年代別にみた投票行動

- ・ **平均実投票率を区部・市部・郡部・島部の地域別にみると、①島部（66.84%）、②郡部（56.36%）、③市部（55.48%）、④区部（53.78%）の順になっている。**

前回都知事選についても、①島部（57.57%）、②郡部（51.22%）、③市部（46.27%）、④区部（46.07%）の順となっている。

・年代別推定投票率は、いずれの地域においても、60歳代が最も高く、20歳代が最も低くなっている。

最も投票率の高い60歳代と最も低い20歳代との差は、郡部で42.01ポイントと最も大きく、次いで、市部が41.12ポイント、区部が38.27ポイント、島部が23.91ポイントとなっている。

4 区部地域別・年代別にみた投票行動（12～13ページ参照）

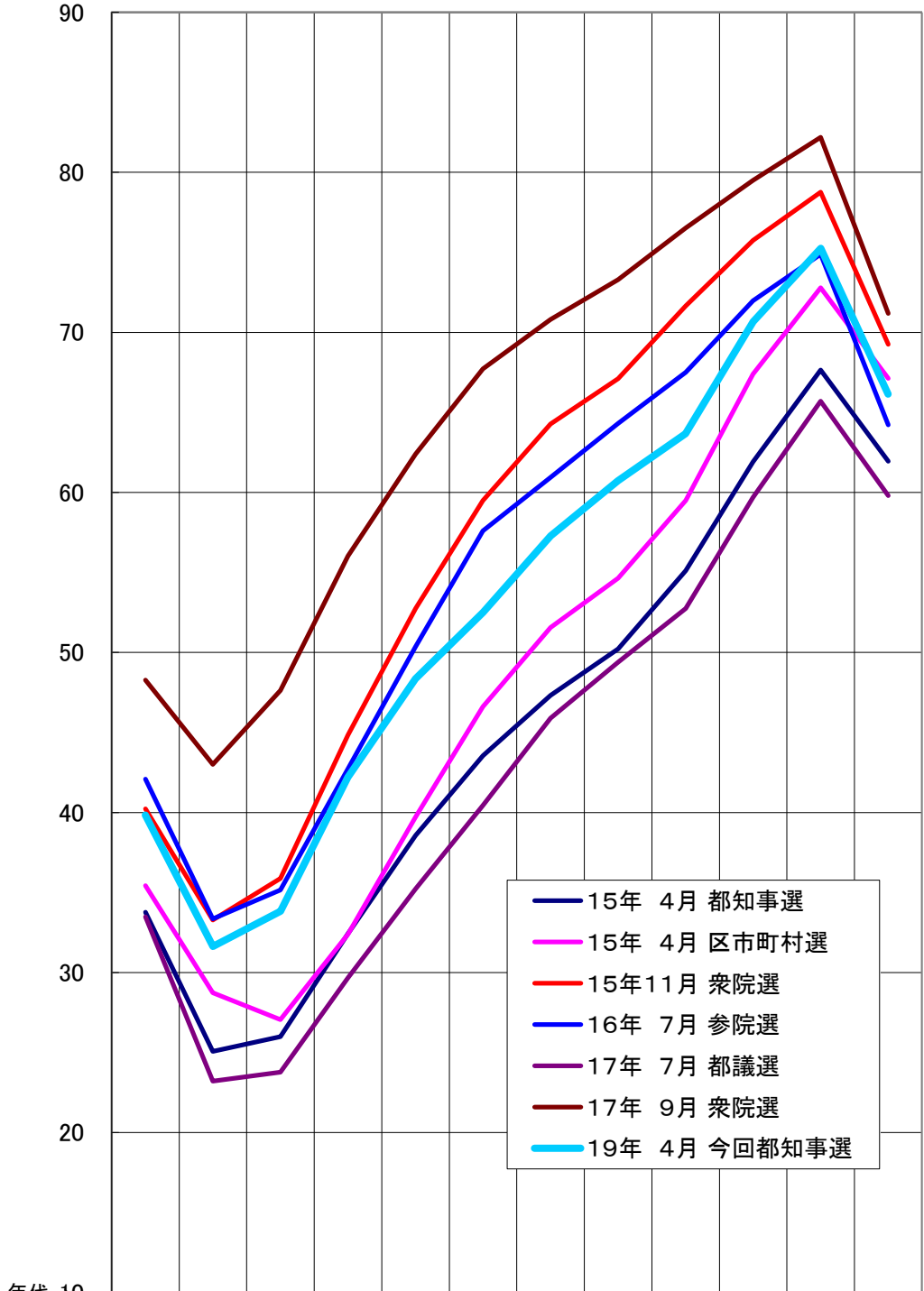
23区をさらに、①都心地域、②城南地域、③城西地域、④城北地域、⑤城東地域の5つに分け、地域ごとの概要をまとめた。なお、26市5町8村については、面積が広く、また区部に比較すると人口が集積していないことから、地域を区分けして集計・分析は行っていない。

※注 ① 平成19年4月8日執行東京都知事選挙を「今回都知事選」と略した。

② 平成15年4月13日執行東京都知事選挙を「前回都知事選」と略した。

投票率(%)

選挙別推定投票率



年代	20歳	21～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70代以上
15年 4月 都知事選	33.77	25.08	25.99	32.43	38.56	43.54	47.32	50.23	55.11	61.91	67.65	61.94
15年 4月 区市町村選	35.43	28.73	27.06	32.39	39.73	46.62	51.56	54.64	59.50	67.39	72.80	67.12
15年 11月 衆院選	40.22	33.28	35.88	44.85	52.74	59.50	64.28	67.11	71.65	75.75	78.77	69.26
16年 7月 参院選	42.09	33.35	35.15	42.74	50.37	57.60	60.93	64.32	67.50	71.98	74.88	64.22
17年 7月 都議選	33.48	23.21	23.77	29.67	35.23	40.45	45.89	49.39	52.75	59.69	65.71	59.81
17年 9月 衆院選	48.28	43.01	47.62	56.03	62.40	67.72	70.81	73.30	76.53	79.51	82.19	71.18
19年 4月 今回都知事選	39.84	31.63	33.83	42.21	48.36	52.51	57.28	60.74	63.67	70.67	75.25	66.15